



第 54 号(平成 29 年 1 月 16 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難の代表的な事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 28 年中の山岳遭難発生状況(平成 28 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

発生件数は、過去最多であった平成 25 年(300 件)以降、減少傾向。死者は前年より 15 人減少したが、発生件数・遭難者数は依然高止まり状態。山岳遭難を防ぎ、安全で楽しい登山に心がけて下さい。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
平成 28 年	272	43	6	150	104	303
平成 27 年	273	58	4	132	106	300
前年同期比	-1	-15	2	18	-2	3

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北 アルプス	槍穂高	64	23.5%	15		33	22	70
	後立山	52	19.1%	3	1	30	25	59
	その他	36	13.2%	3	2	22	9	36
	計	152	55.9%	21	3	85	56	165
中央アルプス	25	9.2%	4	1	14	7	26	
南アルプス	10	3.7%	2		4	5	11	
八ヶ岳連峰	27	9.9%	5	1	19	5	30	
その他の山岳	58	21.3%	11	1	28	31	71	
計	272		43	6	150	104	303	

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
12月18日	荒船山	49	男	転倒	負傷	山頂から下山中、バランスを崩し転倒、負傷
12月25日	西穂高岳	39	男	滑落	負傷	西穂高岳から下山中、ピラミッドピーク付近で滑落、負傷
<p>25日、北アルプス西穂高岳で、男性Aさん39歳が滑落して右膝蓋骨骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
12月30日	赤岳	38	女	滑落	負傷	地藏尾根を下山中、滑落、負傷
<p>30日、八ヶ岳連峰赤岳で、女性Aさん38歳が滑落して右肘骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
12月30日	伊那前岳	28	男	滑落	死亡	伊那前岳を登山中、バランス崩して滑落、死亡
<p>30日、中央アルプス伊那前岳で、男性Aさん28歳が滑落する山岳遭難が発生し、駒ヶ根署、中ア遭対協で救助しましたが、死亡が確認されました。</p>						
12月30日	宝剣岳	32	女	滑落	負傷	宝剣岳を縦走中、スリップして滑落、負傷
<p>30日、中央アルプス宝剣岳で、女性Aさん32歳が滑落して右足骨折等の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
12月31日	爺ヶ岳	61	男	病気	無事救出	爺ヶ岳を縦走中、体調不良により行動不能
<p>31日、北アルプス爺ヶ岳で、男性Aさん61歳が体調不良のため行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						

年末年始の山岳遭難発生状況(平成 28 年 12 月 29 日～平成 29 年1月3日)

発生件数は、過去 10 年で最多の 9 件で前年比 5 件増、死者は前年比 2 人増の 3 人。

山岳遭難発生内訳は、第 54 号(本号)と第 55 号(次号)をご覧ください。

区 分		H29	前年比
発生件数		9	+ 5
遭難者 (人)	死者	3	+ 2
	行方不明	0	± 0
	負傷者	4	+ 1
	無事救出	2	+ 2
	計	9	+ 5

H28	H27	H26	H25
4	6	8	7
1	1	1	1
			3
3	2	7	2
	3	2	3
4	6	10	9

(過去 4 年間の発生状況)

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行:長野県山岳遭難防止対策協会＝